

おかわり
ありませんか？

第 60 号

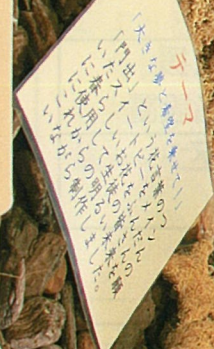
令和3年 4月9日発行

ごかせ 議会 です！

目次

- 令和3年第1回(3月)五ヶ瀬町議会定例会・・・P2
- 予算審査特別委員会審査報告書・・・P3～4
- 《総括質疑》令和3年度五ヶ瀬町一般会計予算・・・P5
- 一般質問・・・P6,7,8
- 閉会中の継続調査申出書一覧・・・P9
- 令和3年第1回臨時会・定例会議決結果・・・P10
- 議員表彰・・・P11
- ～紹介しま～す～・・・P12

みやざき花いっぱいプロジェクト2020



ポチッ
としてみらんの



<http://www.komn.gok ase.miyazaki.jp/kakuk intqxspdu/ksjfb/>

令和3年第1回(3月)

五ヶ瀬町議会定例会

新年度の予算が決まりました

一般会計

40億9千800万円

3月定例会あらまし

3月3日から19日までの17日間の日程で開かれました。

- 人事案件 4件 (五ヶ瀬町教育長の任命同意ほか)
- 条例の制定及び一部改正 10件 (消防団設置等に関する条例の一部改正ほか)
- 令和2年度五ヶ瀬町一般会計及び特別会計補正予算 5件
- 令和3年度五ヶ瀬町一般会計及び特別会計当初予算 7件

令和3年度一般会計予算の主な内容は次のとおりです。

事業名	事業費	事業内容
旧庁舎解体工事 (建設課)	11,000万円	新庁舎建設に伴う費用
社会資本整備総合交付金 事業 (建設課)	26,320万円	町道舗装、改良工事
鳥獣被害対策費 (農林課)	2,790万円	電気柵、防護策 猪:泷 捕獲支援 捕獲指導員2名設置
地籍調査委託料 (農林課)	10,598万円	11区 小川 下川 広瀬地区
国文祭、芸文祭実行委員会 補助金 (教育委員会)	1,663万円	本町で行う風流五ヶ瀬フェスタ への補助金



▲令和2年度五ヶ瀬町新庁舎建設河川暗渠化工事



『風流』ごかせフェスタ

令和3年10月10日
会場 五ヶ瀬町総合公園「G-パーク」

令和2年度補正予算
一般会計 7,350万円の減額…

69億50万円に

- 新型コロナウイルス感染症対策
事業者支援給付金 1600万円増
- 中山間地等直接支援交付金 2980万円減

予算審査特別委員会審査報告書

本委員会は、令和3年3月8日から12日までの5日間開催し、付託された各議案について関係職員から詳細な説明を受けるなど、慎重な審査を行った。

その結果、すべての議案について全員一致で、次に述べる意見を付して原案を可決すべきであると決定した。

報告者 予算審査特別委員会委員長 佐藤成志

1 総務課所管事業について

- 新庁舎の完成、町議会議員選挙、衆議院選挙があり慌ただしい上半期が予想される。業務の執行を怠りなく進めること。
- 町財政の健全運営については、新庁舎建設等により町債が大きく増加し、基金より債務の方が多くなった。今後の返済を計画的に行い、町民へ負担を強いることの無いよう望む。又、町有地、町有林の管理・活用では売却を含め検討を望む。
- デジタル無線が本格運用となる。聞き取りにくい地域がほぼ解消されることから、町民への情報提供を更に充実すること。
- 消防団員減少が続いているが、条例を改正することで、機能別団員の確保が求められている。自主防災組織を増やす目的もあるため、分団再編成も視野に入れて検討すること。
- 広木野教職員住宅解体、撤去となっている。今後の使用目的を示し、有効活用を図ること。

2 町民課所管事業について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年度の税込減が見込まれている。国民健康保険税も同様である。適正課税による町税、国民健康保険税の税込確保が望まれる。また、町民に不公平が生じないよう滞納の発生を抑えつつ、過年度分の徴収率向上を図ること。
- 保険給付費が増加傾向であることにより、国民健康保険税の税率改正（引き上げ）が予想される。税率改正には町民への丁寧な説明が必要である。十分な検討・協議を行うこと。また、特定健診受診率向上を図り、病気の早期発見や重症化対策を一層強化されたい。

3 福祉課所管事業について

- 町民の生涯すべてを担うべく細やかな予算の配分がしてある。健康寿命が延びるよう様々な検診等が行われるが、より多くの町民が受診される様周知をされたい。
- 社会福祉協議会運営費補助金、共生型福祉施設運営費補助金においては、昨年より大幅な予算削減がしてある。特別な理由がない限り例年通りの予算が必要となるならば、当初より計上すべきと思われる。
- 介護保険特別会計においても、介護予防サービス・包括的支援事業等、更にきめ細かな事業展開を行い、町民の健康寿命増進に尽力されたい。
- 本年は新型コロナウイルス感染症ワクチン接種が開始される。町民が不安を抱かぬよう丁寧な説明を望む。又、町立病院と情報共有など連携をして取り組むよう望む。

4 農林課所管事業について

- 第1次産業プロジェクトチームが課題を明らかにし、解決に取り組む年である。農林業の多くの課題に予算が配分されているが、実績検証を行い、結果が出る事業展開を望む。新規就農者、林業での若者就業など明るい話題も多くある。一方、高齢者の離農も進んでいるので、対応・対策を行うこと。
- 有害鳥獣捕獲への取り組みが継続され効果が出てきつつある。捕獲指導員が2名体制となることから、引き続き対策を図られたい。
- 林道の整備等が進んでいるが、町民の要望も多い事業でもあるので補助金等を活用し、事業を進めること。
- 森林環境譲与税の有効活用を図ること。

5 企画課所管事業について

- 町民提案型まちづくり事業補助金など幾つかの新規事業が開始される。又、空家対策では一歩進んだ事業が展開されるなど期待される。諸事業の活用で実績、結果が出ることを望む。
- 第三セクターの運営は、新型コロナウイルスの影響で厳しい状況となっている。引き続き経営改善のための見直しも含め取り組むこと。
- 第6次五ヶ瀬町長期総合計画及び第2期五ヶ瀬町まち・ひと・しごと創生総合戦略が本年度よりスタートする。本町における全ての課題を網羅する取り組みである。SDGsの理念に基づき推進して行くこととなっているので、町民の理解と協力が欠かせない事業である。広く町民に呼びかけ、ともに取り組む体制づくり・実行を望む。

6 建設課所管事業について

- 農村整備においては用水路整備など事業が進んでいる。高齢化が進む中で農作業負担軽減が更に図られるよう望む。
- 土木建築では社会資本整備総合交付金事業が活用され、多くの事業が展開されている。町道整備を含め、引き続き町民の要望に少しでも応えられることを望む。
- 高速道路が管内すべてで事業化されることとなった。土捨場用地の購入が予算計上されている。町として協力体制を確保し、早期完成を目指すこと。
- 簡易水道事業では、まだ整備されていない地域から要望書が出ている。引き続き制度事業を活用し未整備解消を図られたい。

7 教育委員会所管事業について

- 教育ビジョンは定着し効果が随所に出ている。今回新たに教育充実プログラム推進事業に取り組むが、教育ビジョンと合わせ児童・生徒の学力向上など更なる成果を望む。
- 新型コロナ感染症の為延期になった、国文祭・芸文祭が本年開催される。県外からの参加もあることから、コロナ対策を十分に行之、町民が笑顔で楽しめる祭典を開催すること。
- 学校施設は老朽化が進み、修繕等が多くなっている。計画的に随時対処すること。又、トイレの洋式化が今年も予算化されている。特に体育館は災害時の避難場所ともなりうるので大人でも使用し易い形状を望む。
- 佐伯勝元教育基金奨学金については、もっと幅広い選択肢もあってはとの町民の意見もある。協議会での検討を望む。

8 会計室について

- 基金運用は順調であるが、リスクもあるため、慎重な運用を望む。

9 国民健康保険病院事業会計について

- 電子カルテの導入で医師、看護師の情報共有が図られるなど大幅に改善された。又、コロナ臨時交付金で新医療機器が導入される。患者に寄り添った医療業務を遂行することを望む。
- 医師、看護師等、今後も人材不足が課題であるため、引き続き対応を望む。
- 西臼杵郡における地域医療のあり方検討委員会での議論を経て、4月には3町による準備室を高千穂町役場内に設置することになった。基本構想策定後、新体制・機能への移行となる予定である。町民への説明責任を図りながら進めることを望む。
- 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種がスタートする。町民の不安払拭を図りつつ、福祉課と協力しながら、より円滑に接種が進められることを望む。

表紙紹介 みやざき花いっぱいプロジェクト 2020（三ヶ所小学校）

宮崎県経済連が各自治体の小学校一校、中学校一校に無償で展示いただきました。
コロナ禍の中で巣立っていく卒業生に「門出」という花言葉のスイートピーをメイン
に制作いただきました。 ありがとうございました。

総括質疑

令和3年度五ヶ瀬町一般会計予算

Q 総務管理費 建物解体工事請負費834万

5千円となっている工事の今後の進め方は

A 広木野教職員住宅の老朽化解体撤去
公営住宅。別件でいくのかは未定

Q 塾連携委託料27万2千円について、昨年は 50万円だったが

A 昨年は大手塾4名の講師を中学校に来て頂
いた。今年は延岡の大手塾に勉強にいく予
定での減額

Q まかない材料費18万円の内容は

A 地産地消の取り組みは平成31年から独自に
学校給食に取り入れている。地元食材の確
保

Q GDP教育推進委託料44万3千円減額内容は

A 豊かな体験活動。宮大との連携協定の別枠
が要因

Q 五ヶ瀬の将来を見据えての取り組みは

A 雲の上のぶどうの新メニュー・移動図書館
kitorasu・上組小学校古いピアノでのスト
リートピアノの演奏等

Q 後期高齢者特別会計予算、普通徴収保険料 110万減の理由は

A 対象者の減少が一番の理由

Q 国民健康保険特別会計558万5千円の増額の 理由は

A 国民健康保険税過年度分の徴収の収納率の
向上による増

Q 農林水産業費県補助金 農業次世代人材投 資補助金の内容

A 新規就農年間150万円5年間継続
継続が5名 新規3名 夫婦型1組

Q 総務管理費 小規模多機能自治推進補助金 の内容

A 新たな地域運営、鞍岡地区地域づくり協議
会、小学校区単位の区を超えた地域づくり
対策の補助金として

Q 西臼杵広域行政組合 負担費衛生費148万 3千円の増の内容

A 人件費、その他の管理費の増。地球温暖化
計画策定業務とその他策定業務が主な原因

Q 令和二年ゴミ袋に対する対策

A ビニールの強度が弱い、破れる、他の地域
からすると値段が高い等の住民意見がある
のを承知しているが、西臼杵広域組合議会
の中で、郡民の意見を聞き、今後検討する

Q 企画費 総務管理費町民提案型まちづくり 補助金の内容は

A 新規事業で地域づくり補助金。
広域活動イベントを含め、賑わい創出、地
域住民活動、地域防災防犯、福祉活動など
1団体50万円以内で総額200万円

Q 五ヶ瀬の人件費ラスパイレス指数100.2は 国より0.2ポイント高いが、県平均の 98.2ポイントにおさまるのが理想ではないか

A 具体的に内容が分かると、算定しやすいけ
れども、割合要因はわからない
中身を議論していく考え

一 般 質 問

我が町政を問う

3月定例会では3人の議員から6件の質問がありました。

小笠まゆみ（6ページ）

○これまでの質問について
○ワクチン接種への不安払
拭について

渡邊 孝（7ページ）

○町づくりの具体的な施策
について
○防犯灯（街灯）の整備に
対する支援について
○免許証返納時に支給され
るタクシー券について

佐藤成志（8ページ）

○地方創生に向けた五ヶ瀬
町のSDGsへの取り組み
について



おがさ 小笠まゆみ議員

これまでの一般質問項目の進捗状況は

町長 令和元年9月

議会以降の質問に対してしっかりと議論している項目ごとに回答する

問 森林環境譲与税の活用と今後の考えは
意向調査の進捗状況は

町長

今後山会議等で検討を進める

農林課長

意向調査の前段のアンケート調査を行った。それを基に基本計画を立てる。来年度は地域的な絞りを行い具体的な調査に入り、システム構築も行う

問 向坂山周辺国有林の払い下げの考えは
活用の価値は大いにあると考えるが

町長

町が管理するのは厳しい。目的を明確に出さないで、考えはない

問 山の資源の産業化の考えは

林政アドバイザーの活用を含めた林業全般に精通した人材確保の考えは

町長

山の資源については、やらなければならぬと考えている。他県の取り組みなども参考にし、支援策などもどうあるべきか内部協議中。林業全般に精通する人材育成も課題と捉えている

問 ふるさと納税の今年度実績・職員実績は
町の発信にもつながると考えるが

町長

474件1591万円、前年度対比72万円の増。職員実績は7件18万円。目指せ1億円の取り組みを加速させたい。企業版ふるさと納税も条例改正後取り組む。職員には意識付けをどうするかなどの検討を行う

企画課長

件数が増えているが、サイトなどの充実を行った影響と思われる

問 LGBT研修は行う考えか

コロナの影響から学んだIT活用などで対応もあるのでは

町長

やれていないが、今後の状況を見据えて計画は行う

問 職員の人事に関して、今年度、希望の聞き取りを行うのか

町長

行わない。ただ、管理職と職員の面接は行っているし、管理職と副町長の面接も行っている。一通り職員の意向については把握していると考える

問 道の駅構想は、高速道路のルートがあまりかなくなったが、いつ再開するのか

町長

一度断念した経緯があるが、特産センターの駐車場前をトンネル工事である土砂捨て場とし、駐車場面積を広

げる。まずは、ここを活性化施設として充実させる。

中央道と主要地方道の開通を見越して、総合的な検討を行いたい

問 職員の接遇研修の開催は

開催手法は色々あるが、必要性を感じているのか

町長

開催は行っていない。研修にも行っていないが、行く研修だけでなく、出前研修なども検討していく

問 交流人口増加のための県南自治体とのパイプはできているのか
町を発信するツールは沢山あると思うが

町長

コロナ禍で修学旅行を県内実施という流れとなった。スキー体験の営業で県南の自治体を訪問し意見交換を行った。緊急事態宣言が発令されたことによりキャンセルが相次いだ。が解除後は北郷小・中の生徒児童の皆さんに来町頂いた。五ヶ瀬からもシーカヤックなどのスポーツを交流事業

化できないかと思っている。今後も継続して交流を持つていく

問 三ヶ所地区戦没者慰霊碑移転の協議は進んでいるか

町長

三ヶ所地区・鞍岡地区両遺族会長と協議し、検討委員会の設置を行った。会議は年度内に2回、来年度早めに2回行い、方向性を出す

※1回目が行われ、現状報告・今後の維持管理や、移転した場合の管理などの意見交換が行われた。6月に方向性が出る

問 豪雨・台風・南海トラフ地震・猛暑など、避難所となる可能性のある集会施設に対してのエアコンや換気扇設置について聞き取りを行ったか
設置補助を行ったか

町長

聞き取りは、やりたかったが行っていない。4月から行政事務連絡会が新体制となる事から、公民館長・組長を通じて行う。制度事業は現行のものを活用し、感染防止の観点からも検討していく

町長 予防接種推進室を設置した

福祉課長

副反応などの身体的な不安払拭に対しては、海外症例が先行報告されている。国内の接種が開始されているので、徐々に情報が増え、不安払拭出来ていくと考える。国の情報も含めて、ホームページにリンクを貼っている

病院事務長

医療従事者に対して、先行接種となっていないが、強制ではない。アフライキシーショックの研修を行った。対象者の9割が接種希望となっている。入院患者に対して希望調査を行う。情報把握・体制確保に努めていく



わたなべ たかし
渡邊 孝議員

町がめざす、まちづくりの具体的な施策について

町住民の意見を充分聞き、議会とも協議しながら、今後実施計画、事業制度の設計を進めていくこととなる

問 農業振興における雇用の創出の具体策は

町長

大変重要な事項であると捉えているが、現状は非常に厳しい状況雇用創出については、農業の中心となる方々や新規就農者など意欲ある担い手への規模拡大や事業の支援、法人化を目指す方への支援を行うことで、雇用の創出につなげて行きたい

問 雇用創出の対策として、令和2年度から施行された、特定地域づくり事業推進法が、とても有効な事業だと思

う
県内では、美郷町・西米良村そして五ヶ瀬町がモデル地域と聞いているが、今後どう取り組んでいく考えか

企画課長

色々なシミュレーションをした報告書をもった。中身の分析はこれから行う
今後は関係者の意見聴取や先進地の状況も調査しながら課題を明確にしていきたい

問 10年、20年後の五ヶ瀬町の農業を考えた時、雇用創出のために、行政が取り組む農業法人の設立もあるのではと思うがその考えは

町長

農業法人化については、県の農業会議また農業振興公社など意見交換し勉強もしてきた。その必要性和重要性は認識している

農林課長

全国的には会社組織の農業で雇用が生まれている事例が各地ある本町の現状は、難しい状況。町としては、中核的担い手を育成することにより雇用を創出していきたい

問 高品質な作物の研究・栽培を推進するには

町長

園芸作物・畜産・お茶・ブドウなどを中心に、収益性の高い作物により、品質の高い農産物づくりを目指し、販売価格の安定につなげたい

問 スマート農業の支援についての考えは

町長

初期投資の緩和など補助事業による支援策や投資効果も含めた検証を慎重に進めていきたい

問 ロボット・ICT・AI等を活用し、水田や畑などではドローンやラジコンヘリによる農業・肥料の散布、畜産においては牛温計・監視カメラ、ハウス園芸では自動的な冠水・換気ファン・遮光があるが、今後の取り組みの考えは

町長

町内では、現在、日蔭地区で共同防除が実施されている状況。今後、農業者の皆さんのご意見を聞く事が大事だと考え、機械導入や施設整備を進めていきたい

農林課長

問 商工業の振興における企業誘致の考えは

町長

基本的に企業誘致は難しい課題だと捉えているが、広域的な誘致

・支援はないかと考えてる

問 特産センター五ヶ瀬は、現在、経営内容・評判も良好で多くのお客様にご利用いただいている。今や五ヶ瀬町の顔となる観光拠点と思うが、今後どう運営していく考えか

町長

県道、五ヶ瀬竹田線や、中央自動車道の開通を踏まえ、早急に専門家の意見を聞きながら確立させていく



特産センターごかせ 野菜販売

町 現在、補助事業・助成事業等はないが、行政が関わるべき個所等であればその都度協議する

町 免許証返納時にタクシー券が支給されるが、商品券やコミバスの回数券などの選択はできないか

町長 コミバスの回数券については、実施する予定

商品券については現時点では考えていない





さとう せいし
佐藤成志議員

地方創生に向けたSDGsへの取り組みは

町長 第2期まち・ひと・しごと総合戦略にSDGs理念を取組推進に掲げている

問 国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略では、新しい時代の流れを力にするという視点からSDGsを原動力とした地方創生を重要な施策として位置付けられたが、五ヶ瀬町の取組みは

町長 第2期五ヶ瀬町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。その戦略の推進方針の一つとして、SDGsの理念に基づく取り組みの推進を掲げた。

持続可能なまちづくりや地域課題解決の加速化という相乗効果が期待できる。

経済成長を高め、教育や保健、社会保障、雇用創出を含む幅広い社会的ニーズに取り組む一方で、気候変動と環境保護に対処する戦略が必要であるとするので、SDGsの理念を常に意識した取り組みを行おうと考えている

問 SDGsの目標の中に質の高い教育をみんなとある。五ヶ瀬グランドビジョンがまさに合致するが

教育長

今年度より小学校、来年度より中学校が教科書改訂の年となっている。教科書を選定するに当たってSDGsの視点を考慮しながら教科書を選定した。貧困や食料、ジェンダー、健康、福祉、平和、公平など、子どもの発達段階に応じて学べるよう教科書に盛り込まれている。保育所、学校、家庭、

地域と連携し、シルバークラスまで学習する質の高いグランドビジョンを、更に充実を図り、とり組んでいく

問 SDGsの目標に持続可能な農業を促進するとある。町が進める第一次産業プロジェクトが当てはまる。どう取り組むのか

農林課長

飢餓を0にし持続可能な農業推進が掲げられている。第一次産業プロジェクトもこの理念を意識し、課題を整理しながら、今後の五ヶ瀬町農業にどう取り組むか協議し進めていく。

コロナの影響で、計画していた町内各所の座談会が延期になっているが、状況を見ながら再度計画を進める

問 SDGsの目標である若者の年齢の全ての人々が健康的な生活を確保し、福祉を促進するとある。第6次総合計画の中では、福祉についてどう進めようとしているのか

福祉課長

総合計画に位置する地域福祉計画や介護保険事業計画、障がい福祉計画などに、SDGs視点を加え、真新しいことだけでなく、関連する項目に十七の目標を関連付けた。認知症施策推進大綱を踏まえた認知症施策についても、「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける」という取り組みを進めるが、「誰一人取り残さない」というSDGsの誓いを意識していると考えている

問 町民にSDGsをどう理解してもらうかが重要であるが、発信方法については、又、今後SDGsを取り入れた創生総合戦略をどう実行していくのか

町長

SDGsには持続可能な開発目標十七項目がある。毎月発行の町広報誌などで、町民の方々に十七項目のどれに値するか視覚で解るようにし、まずはSDGsの言葉に慣れてもらいたい。

目標・目的は人口減少をいかにくい止めるかであるため、町民の視点、行政の視点をしっかりと意見交換しながら、事業の進めようをチェックする必要がある。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

閉会中の継続調査申出書一覧

令和3年3月19日

五ヶ瀬町議会会議規則第75条の規定により、下記のとおり閉会中の継続調査の申し出がありました。

五ヶ瀬町議会議長 甲斐 政國

委員会	調査事件	委員会	調査事件
議会運営委員会	○次期定例会（定例会までの間に開かれる臨時会を含む）までの議会運営に関する事項について ○議会基本条例に関する事項について	行財政改革特別委員会	○行財政改革の取り組み方針に関する事項について ○第三セクターに関する事項について
総務農林常任委員会	○地域組織の在り方に関する事項について ○地方創生事業に関する事項について ○有害鳥獣被害対策に関する事項について ○森林環境整備に関する事項について ○五ヶ瀬町議会委員会条例第2条第1号に規定する所管事務に関する事項について	新庁舎建設調査検討特別委員会	○新庁舎建設に関する事項について
文教福祉常任委員会	○未収金対策に関する事項について ○町立病院の在り方に関する事項について ○五ヶ瀬町議会委員会条例第2条第2号に規定する所管事務に関する事項について	公立病院の広域医療等に関する特別委員会	○延岡西臼杵地域医療構想調整会議に関する事項について ○西臼杵地域公立病院あり方検討委員会に関する事項について
		議会広報編集委員会	○議会広報広聴活動に関する事項について ○議会広報誌の発行に関する事項について ○その他議会の情報公開に関する事項について

※全ての委員会の調査は各々の自治法に基づくものを含む

●あなたの年代は？（○をつけてください）

10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

●「議会だより」に対するご意見ご感想

●町や議会に対するご意見

ありがとうございました

点線で切り取るか、コピーしてご利用ください。



みなさまの声をお聞かせください！！

（例）

○こういう特集を組んで！

○ここが読みにくい！

○議員と意見交換会をしたい！

内容は何でもかまいません。

はがきを切り取るかコピーをして、議会までお寄せください。

（※大変恐れ入りますが、切手をお貼りになるか、議会事務局までご提出ください。）

◎ご意見は次号で紹介させていただく場合もございますので、ご了承ください。

◎氏名等は公表いたしません。情報は議会だより以外には使用しません。

令和3年第1回臨時会 議決結果

種類	議案名	審査結果	議決日
議案	令和2年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（第6号）について	原案可決	1/28
議案	物品購入契約の締結について	原案可決	1/28

補正予算1件及び物品購入契約1件を審議しました。

令和3年第1回定例会 議決結果

種類	議案名	審査結果	議決日
議案	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	3/3
議案	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	3/3
議案	西臼杵郡公平委員会委員の選任同意について	同意	3/3
議案	五ヶ瀬町空家等対策の推進に関する条例の制定について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業基金条例の制定について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町における低炭素社会実現のための基本条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町応援基金条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	公の施設に関する条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町簡易水道等給水条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町介護保険条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町消防団の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町佐伯勝元教育基金奨学金条例の一部改正について	原案可決	3/19
議案	令和2年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（第7号）について	原案可決	3/19

種類	議案名	審査結果	議決日
議案	令和2年度五ヶ瀬町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決	3/19
議案	令和2年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	3/19
議案	令和2年度五ヶ瀬町国民健康保険病院事業会計補正予算（第4号）について	原案可決	3/19
議案	令和2年度五ヶ瀬町介護保険特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町一般会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町簡易水道事業特別会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町国民健康保険病院事業会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町介護保険特別会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	3/19
議案	令和3年度五ヶ瀬町奨学金特別会計予算について	原案可決	3/19
議案	五ヶ瀬町教育長の任命同意について	同意	3/19
発議	議員派遣について	原案可決	3/19

人事案件4件、条例10件、令和2年度補正予算5件、令和3年度予算7件及びその他1件を審議しました。

今度こそやりますよ！

緊急事態宣言発令中で開催できませんでした
相談コーナーを開催します。

巡回時に不在で、話がしたかったというご意見
を沢山頂きました。

日程 令和3年4月17日土曜日

時間 午前9時から午後4時まで

場所 ふれあい施設（商工会前）

※感染症の状況で変更になる可能性があります。

顔見にこらっさんの？



郵便はがき

882-1295

恐れいますが、
63円分の切手をお
貼りいただくか
議会事務局まで
ご提出ください。

五ヶ瀬町大字三ヶ所 1670

五ヶ瀬町議会事務局 行き

氏名（掲載しません）

ペンネームなど

議員表彰

本定例会において、2名の議員が表彰を受けました。



※宮崎県町村監査委員協議会表彰
(監査委員として6年以上在籍した者)
佐藤 成志



※全国町村議会議長会
自治功労者表彰
(議員として15年以上在職し功労のあつた者)
小笠 まゆみ

有難うございました

猪野貴一教育長・戸高勝洋総務課長が退職されました。

教育長は4年間、戸高課長は39年間、町民の教育・住民福祉にご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。

今後も、五ヶ瀬の為に頑張っていきますと心強いお言葉を頂きました。健康に留意され、益々のご活躍をご祈念申し上げます。



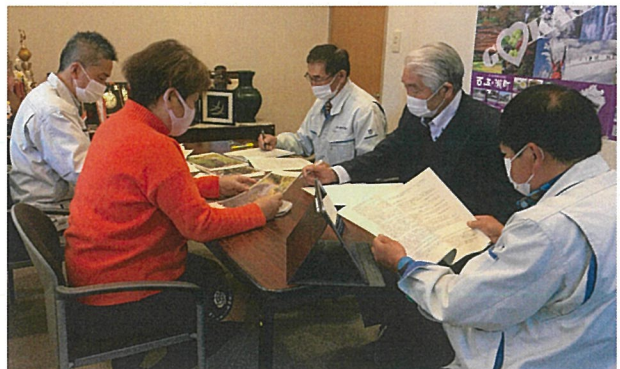
戸高勝洋総務課長



猪野貴一教育長

町内巡回報告・・・その2

町内巡回を行って、町民の皆様から、沢山の要望を頂きました。一般質問を行い、担当課長へ報告を行いました。建設課所管は、82件あり、現場写真やどなたからの要望・ご意見かを確認する作業と、今後の課題解決の手法、段取りなどを協議させていただきました。



～紹介しまーす～

集落支援員的那須美智子さんをご紹介します

令和2年3月末、29年間勤務した商工会を退職し、4月から鞍岡地区集落支援員として「鞍岡中学校跡地」を拠点として活動しています。

令和2年度は「鞍岡地区地域づくり協議会準備委員会」の事務局員として委員会のメンバー22名と活動しました。

コロナの影響でいろいろ制約されましたが、“十五夜さんイベント”“しめ縄づくり”“着物や古着を活用したリメイク品作成”など、地域の皆さんと楽しい活動が出来ました。

閉校から5年、ようやく令和3年度、「地域の拠点」として鞍岡地区の協議会がスタートできそうです。一日も早くコロナが終息し、安心・安全に暮らしていける地域の実現を目指した活動が鞍岡の皆さんと一緒に、楽しく出来るといいなあと思っています。

★美智子さん、健康に留意して頑張ってくださいね！



..... 地域の話題



～特産センター～
道づくりの女性の会で
特産センター駐車場に
パンジーを植えていた
できました。
高速道路も事業化決定！
輝いています！

～鞍岡国道265号～
鞍岡を元気にするため、
まず、地域をきれいにし
ようと、声をかけ合い、
2019年から有志の皆さん
で沿道に桜や紅葉などの
植栽、草刈りをされて
います。



編集後記

町民の皆様いかがお過ごしでしょう。か。枝垂れ桜の郷五ヶ瀬も、例年になく早い春の息吹を感じる季節となりました。

議会も三月定例会を終了。新年度予算も可決され、町民の皆さんの住民福祉、教育などの向上が期待されます。新しい生活様式の中での進学、新社会人としての門出を心からお祝い申し上げます。

本年は、町議会議員選挙が行われます。持続可能な町づくりに向けて、今を大切に生きたいものです。

「明日ありと思う心の仇桜

夜半に嵐の吹かぬものは」

親鸞聖人

発行責任者

議長 甲斐 政國

議会広報編集委員会

委員長 綾 健一

副委員長 白瀧 徹哉

委員 小笠 まゆみ

委員 甲斐 松男

委員 渡邊 孝

